



2018.9.26

藤島高校図書委員会

読書界9月号

テーマ「心温まる本」

『旅猫リポート』 有川浩

この作品は、野良猫のナナとナナをひろったサトルとのお話。日々を過ごす中でサトルはナナをある事情から手放さなければならないことに。ナナを引き取ってもらうためのひとりと一匹の最後の旅をあたたく描く、今年10月映画化の感動の話題作、ぜひ読んでみてほしい。

3-9 林真利江

『カラフル』 森絵都

死んだはずの主人公は抽選に当たり下界に戻ることになった。前世で犯した過ちを自覚するため自殺した14歳の小林真という少年の体に移り生活していくことになる。生活をしていき様々な出来事を経験して気づいた主人公が前世で犯した過ちとは何だったのか。知っているけど読んだことないという人が多いと思うのでこの機会にぜひ読んでほしい。

3-8 元治優太

『映画篇』 金城一紀

本作は、傷ついた人々が再生へと踏み出していく姿を描いた小説集だ。収録されているのは「ドラゴン怒りの鉄拳」「愛の泉」など名作映画をモチーフとした5篇。友情、正義、愛、復讐、そして、感動——。彼らが信じる物語の力に、あなたもきっと救われる。どこまでも暖かく、勇気もらえる作品です。是非読んでみてください。

2-3 川崎紫花

『博士の愛した数式』 小川洋子

家政婦として働くシングルマザーの主人公。これまで9人もの家政婦をクビにしたという新たな顧客は、記憶が80分しかもたない数学者「博士」だった。数学を文学的表現で彩った、明るくも切なく愛に満ちた文章は涙なしには読めない。子どもと野球(とりわけ江夏豊)そして素数が大好きな博士と30歳手前の主人公、その10歳の息子の3人が野球観戦に行ったりお祝いパーティを開いたり……。数学を好きになれる名作。

1-6 澤茉倫